

平成 28 年度第 1 回図書館協議会会議録

日時 平成 28 年 6 月 30 日 (木) 午後 2 時 30 分～

場所 いわき総合図書館 4 階 会議室

出席者

委 員

平原浩子 成田美紀 草野チエ子 志賀英信 郡司美枝子 北見正伸 關内幸介
古館信義 菅野栄子

教育委員会事務局

教育長

事務局

いわき総合図書館長 小名浜図書館副館長 勿来図書館長 常磐図書館長
内郷図書館長 四倉図書館長

いわき総合図書館三瓶副館長 大平副館長 図書企画専門員 総務管理係長

欠席者

川口美岐男委員

(進行 いわき総合図書館副館長)

- 1 開会
- 2 輝くいわき学びあい都市宣言唱和
- 3 委嘱状交付 (平原委員、成田委員)
- 4 教育長あいさつ

皆様には、お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

平成 28 年度第 1 回いわき市立図書館協議会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

また、日頃より本市の図書館運営や読書活動の推進などに対しまして、特段の御理解と御協力を賜り、併せて厚く御礼申し上げます。

さて、いわき市立図書館につきましては、ホームページやフェイスブック、ツイッターによる情報発信等を含めて、利用者サービスに努め、利用促進を図っているところですが、東日本大震災による被害があり、平成 27 年度には、小名浜図書館と勿来図書館の耐震補強工事を行い、また、本年度には、常磐図書館の耐震補強工事が予定されております。工事に伴う休館中には、利用者の皆様にご不

便をおかけいたしますが、御理解をたまわりたいと考えております。

さて、市教育委員会では、平成 28 年 3 月に「第三期いわき市子ども読書活動推進計画」を策定いたしました。

これは、子どもたちが読書の楽しさを実感し、生涯にわたって望ましい読書習慣が身につくよう必要な取組みを進めることを目標として策定したものです。子どもの読書活動の推進につきましては、家庭や学校、さらには、図書館はじめ、公民館や美術館などの教育文化施設においても、これまでも様々な事業の実施に努めてまいりましたが、今後は、これらを加速させる取組みをすすめて参りたいと考えております。

さて、今日の午前中に市内の小中学校を訪問してまいりました。学校訪問の際には必ず図書館を訪問しています。拠点校方式ではありますが、42 名の学校司書の配置も進み、少なくとも週に 1 度は学校司書が回っております。

図書が整備され、分類もきちんとされて、学校図書館の雰囲気が変わり、さわやかになっています。子どもたちが読書に親しむ環境が整ってきたと感じています。市立図書館との連携も重要なことだと思っています。

本日は、平成 27 年度の図書館の活動実績と平成 28 年度の事業計画などにつきまして、御報告申し上げますこととなっておりますので、委員の皆様には、忌憚のない御意見をいただきますよう、よろしく願いいたします。

また今後とも、委員の皆様方の御意見等をいただきながら、市民の皆様に親しまれ、地域の役に立つ“知の拠点”としての図書館をめざし、鋭意、努力して参りたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。

5 委員、職員自己紹介

平原委員から順に自己紹介

職員はいわき総合図書館長、小名浜図書館長の順に自己紹介

6 委員長、副委員長の選出

委員長 草野チエ子委員 副委員長 志賀英信委員

7 報告事項

座長 草野委員長

(1) 平成 27 年度 図書館運営実績等について

①実績統計 総務管理係長

小名浜及び勿来図書館が、耐震補強工事のため休館した影響を除けば、貸出冊数は、持ち直してきています。全国の中核市との比較では、1 人当り貸出冊数では、

47 市中 24 位。1 人当り蔵書冊数では、31 位です。

②事業実施報告 大平副館長

企画展示では、NHK 大河ドラマに関連した「吉田松陰が来た『いわき』」等を実施、常設展では、「戦後 70 年、伝える いわきの戦災」等を実施しました。利用推進事業としては、「図書館古典文学講座」や「図書館文章講座」等を実施しました。また、1 月には「本の福袋の貸出」を実施しました。

(2) 平成 28 年度 図書館運営方針等について

①運営方針及び主要事業 いわき総合図書館長

生涯学習の拠点施設として「また来たくなる、みんなの役に立つ図書館」づくりに努めます。

特に学校とも連携した子どもの読書環境推進のための様々な事業展開及び地域資料の収集・活用に力を入れていきます。障害者差別解消法が 4 月に施行されたので、図書館の利用環境についても情報提供していきたいと考えています。

②事業計画 図書企画専門員

「古典文学講座『奥の細道』」、「初めての和綴じ」や「子ども司書育成事業」を実施します。企画展示は現在「平七夕祭りの歩み」を開催、常設展は、「じゃんがら念仏踊りの歴史展」を開催しています。また、広報事業として市職員への「かもまる通信」の発信を始めます。

(3) 図書館規則の一部改正について 総務管理係長

平成 28 年 4 月 1 日より、教育委員会事務局の課と同等の権限がいわき総合図書館に付与されました。

(4) 第三期いわき市子ども読書活動推進計画について . . . 図書企画専門員

平成 27 年度第 2 回図書館協議会で御協議いただいた「第三期いわき市子ども読書活動推進計画」が平成 28 年 3 月に策定されました。基本的な考え方は、「読書が育む 豊かな心 生き抜く力～いわきの子どもたちのきらきらした未来のために～」です。ティーンズ向けの図書の紹介など図書館での取り組みも強化していきます。

質疑応答

(1) 平成 27 年度図書館運営実績等について

①実績統計

委員 : p 34 の有効登録者数は、5 年間の利用登録期間が有効である登録者とのことだが、そうすると p 33 の新規登録者数の H23～27 年度の合計 174,939 人のうち有効登録者が、97,059 人であると、77,880 人が登録の更新をしていないことになるのか。更新していない人は、もう一度更新すれば、有効になるのか。

事務局 : 利用カードを新しく作る必要はなく、更新手続きをすれば、有効になります。

委員 : 3分の1が更新しないとすれば、その人たちの利用用途から図書館が離れている、図書館を利用しないということか。それとも、更新が遅れているだけか。

事務局 : 一つには、団体登録の利用登録期間が1年間なので、その分、歩留まりが低く出ていることがあります。個人については、やはり更新しない人が相当数います。これは、一つには、いわき総合図書館開館時に、DVDやCDなどのAV資料の貸出が始まったことが大きなサービスの進歩で、AV資料を借りることを主な目的に、今まで図書館を利用しなかった人たちが多く新規登録したことがあります。ところが、予算の関係で新たなAV資料が十分増えていないので、そういった方々にとっては、図書館の魅力が半減してしていることも理由にあると思います。

委員 : 巡回車の1日平均搬送冊数は、1,120冊と非常に多い。どのような車種の車を使用しているのか。

事務局 : 日産の1ボックス1800ccの車です。常に1,120冊積載しているわけではなく、午前と午後にそれぞれの図書館に搬送する本の累計ですから、実際には、最大でも400～500冊だと思います。

②事業実施報告

委員 : 国立国会図書館レファレンス協同データベースの被参照件数が非常に多いが、主にどのような分野にアクセスが多いのか。

事務局 : いわき市の地域関連の資料を使ったレファレンスをまとめたものが、希少価値があり、アクセスが多くなっています。

(2) 平成28年度 図書館運営方針等について

②事業計画

委員 : 「この本よんだ？」は、学校などには配布しているのか。

事務局 : 4月23日の子ども読書の日までに届くように配布しています。

委員 : 学校図書館司書研修について、初任者と経験者がいるが、内容は同じになるのか。

事務局 : 初任者と継続で雇用されている学校司書とを分け、初任者を対象に研修します。経験のある方には、読み聞かせなど別の内容で参加していただきます。

委員 : 「子ども司書育成事業」について、8月3日と10日の2日間だが、時間はどれくらいか。

事務局 : 弁当持参で10:30～15:00です。2日間全コース受講した子ども

を「子ども司書」に認定します。

委員 : 認定された子どもの活用を考えているか。

事務局 : 最後に「おはなし会」にチャレンジしてもらうので、これで終わらずにその後も図書館で「おはなし会」に参加してもらうこともよいのではないかと考えています。

委員 : 地域資料のデジタル化が重要で、毎年実施しているが、いろいろな地域の研究者等が収集した資料が散逸しないよう、少しずつ内容を広げてほしい。

季節の館内装飾事業で、是非お正月をやってほしい。伝統行事の民俗学的伝承も大事。四倉地区では、民俗学者を多く輩出しているので、四倉図書館での実施も検討してほしい。

8 その他いわき総合図書館長

先週の6月24日(金)に図書館を15:34に爆破するという予告がありました。ラトブが全館避難となりましたが、爆発はなく、17:00ごろラトブが再開しました。いわき総合図書館は、特別整理期間中で休館しており、利用者はなく、市職員と委託会社の職員が避難しました。現在、犯人は、警察で捜査中です。

今後、安全対策を見直し、利用者に犠牲がないようにしていきます。

9 閉会 (午後4時10分)